



MERRY CHRISTMAS

& HAPPY NEW YEAR!

12月上旬の自然ふれあい行事「クリスマス&お正月クラフト」で作ったリースです

# 支笏湖ビジターセンター便り

雪の上の動物の息吹

2018年(平成30年)12月号 Vol. 108

## アニマルトラッキング



雪上に残された動物の足跡をみつけたら、「いったいどの動物だろう」「どこに向かっているんだろう」「何のため寄り道したのか?」など疑問が次々と湧き上がります。その疑問を追求して歩くのがアニマルトラッキング。観察眼と想像力を駆使して解明していくのも楽しいですよ。

マガモのペア



キンクロハジロのペア



カイツブリ



水辺ではシベリア方面から越冬にやってきた水鳥たちが見られます。湖近くの千歳川の常連は、キンクロハジロにマガモ、ヒドリガモで、支笏湖では留鳥のカイツブリも合わせて賑やかな雰囲気です。餌を捜していたり、お昼寝したり、毛づくろいしたりの仕事が可愛らしく、気持ちが「ほろっ」とほころぶことでしょう。

ビジターセンタースタッフが千歳川で水鳥のカウントをしているときは声をかけてください!一緒に望遠鏡で観察しましょう。  
場所:千歳川に架かる湖畔橋  
日時:主に平日(不定期) 10:30~11:00

## 水辺を探そう水鳥観察

## 大空を見ようワシ・タカ観察



ビジターセンターのオジロワシ(もちろん剥製)

今月に入りオジロワシやオオワシ(越冬にやって来る冬鳥)の目撃情報が聞かれるようになりました。見上げれば大きな翼を広げ悠々と飛ぶ姿を見つけることが出来るかもしれません。観察を続けられれば足で魚を掴みながら飛ぶ姿やカラスに追いかけられるかも知れませんが、滑らかな姿を目撃できるかもしれませんよ。

お申し込みは  
1カ月前から受け付けます。

## 雪上散歩 スノーシュー体験

自然ふれあい行事

## 『ファミリーでスノーシュー』

スノーシューは  
貸し出します

日にち:平成31年1月13日(日)・27日(日)

時間:10:00~12:00 参加費:無料

定員:家族連れ対象 各回10名 ※幼児参加は要相談

# 支笏湖温泉の 気象

支笏湖畔の気温・降水量・日照時間  
～気象庁アメダスによる  
平年値と今年の観測～

日照時間(h)

	平年値	今年
11月上旬	34.3	40.8
中旬	28.2	28.4
下旬	27.8	34.5
12月上旬	23.8	25.0

気温(°C)

	平年値	今年
11月上旬	5.9	8.9
中旬	2.9	4.6
下旬	1	1.1
12月上旬	-0.8	-1.4

降水量(mm)

	平年値	今年
11月上旬	41.4	167
中旬	43.8	11
下旬	49.9	13.5
12月上旬	31.9	30.0

11月は前月に引き続き気温が高めに推移し、月平均気温は平年値より1.5度高い4.8度でした。12月に入ると3日に9.1度と上がり、4日には同月としては観測開始来高い方から7番目の10.1度を観測しています。また、4日の日最低気温5.5度は、同月としては高い方から2番目になります。

ところが、5日から北海道を覆った強い寒気の影響で日最高気温が氷点下の真冬日が6日から15日まで10日間続きました。12月上旬に真冬日が10日間続くのは、観測開始以来1985年の11日間に次ぐ長い記録です。

## ビジターに おいでよ

展示物の紹介



支笏湖は冬でも全面結氷せず日本最北の不凍湖といわれていますが、ごくまれに結氷することがあります。

展示しているのは1953年に結氷した際の写真。スケートリンクのようになった湖の上を人が歩いているのが分かります。

当時は美笛地区に金鉱山があり、湖畔(現在の支笏湖温泉)までは船を使って人や物を輸送していました。まだ道路も通っていない時代、船の航路を確保するためダイナマイトで氷を吹き飛ばすという大胆なことも行われたそうです。

なお、1953年以降は1978年と2001年に結氷の記録が残っています。2001年のほうはヘリコプターで上空から撮影した写真を展示していますよ。

## アクティブレジャー日記



外来種除去作業・清掃



紋別岳自然観察会

支笏洞爺国立公園支笏湖地区において、「パークボランティア」を募集することとなりました！主な支笏湖の活動内容としては、自然観察会の解説・補助(安全管理)、美化清掃・外来種除去作業、支笏湖ビジターセンター主催イベント補助(安全管理)・館内解説等に取り組んでいます。1/19(土)10:00から支笏湖ビジターセンターにて養成研修会を開催します(※事前に応募が必要です)。詳しくは、環境省HPや支笏洞爺国立公園Facebook、支笏湖ビジターセンター内にもチラシを置いておりますので、ご確認下さい(^\_^)

※お問い合わせ先：支笏洞爺国立公園管理事務所  
0123-25-2350

環境省 支笏洞爺国立公園管理事務所  
アクティブレジャー(自然保護官補佐)  
富山 真貴子

生き物コーナーの

## ニューフェイス!



パンケ



パンケ

先パイ

以前からいた支笏湖生まれのサンショウウオは右の水槽です。争いを避けるために分けています。

エゾサンショウウオのパンケ(名前がついている!)さんです。札幌から引っ越してきました。まずは人なれをするために約2か月ビジターの事務所で暮らしていましたが、晴れて14日、ビジター内の生体展示コーナーの仲間入りをしました。たくさんの人の視線を受けしはばくは緊張の毎日かもしれません。スタッフも体調などを注意深く見ていこうと思います。

平成31年1月25日～2月17日  
2019 千歳・支笏湖 氷濤まつり

支笏湖温泉では、大小約30基の水像が立ちならぶ氷の祭典「氷濤まつり」が開催されます。

ビジターセンター多目的室の展示

今月は…『第10回野生動物写真コンテスト・巡回展』です。

動物たちの生き生きとした暮らしが感じられます。12月24日まで

## 支笏湖地域に衝撃が走ったニュースの紹介です

11月16日午後7時過ぎ、支笏湖で働く女性の運転する車が、道道16号西森信号近くのところでヒグマと衝突するという珍しい事故が起きました。対向したトラックがすれ違った直後にヒグマが飛び出してきたとのこと。その後ヒグマは車に体当たりしてきたそうです。女性は「とても怖かった」と話していました。

手負いとなったヒグマは翌日捕殺されました。雄7歳、体長約2m、体重250kgでした。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行  
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地  
Tel 0123・25・2404  
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで  
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで  
(火曜日休館・祝日の場合は翌日)  
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで